

## にここ通信

1月号



## 新年明けましておめでとうございます

新しい年を迎えましたが、新型コロナウイルスの流行は続いており、まだまだ余談が出来ない状態です。そのため昨年に引き続き、「マスクの着用」「手洗い、消毒」「3密を避ける」などの対応をお願い致します。

会食をする機会もあると思いますが、そのような場面では、「静かなマスク会食」をお願いします。

昨年より、新型コロナウイルス感染症対策分科会から、「感染リスクが高まる『5つの場面』」の提言がありました。この5つの感染リスクが高まる場面が、皆さんの生活に潜んでいないか、

今一度知識を身につけて正しく対策を行って頂く事が重要になります。

**冬のコロナ対策へのご協力をお願いします!**  
「マスクの着用」「3密の回避」「手洗い・消毒」などの基本的な感染症対策を徹底しましょう。

**「静かなマスク会食」をお願いします**

会話の際にはマスクを着用しましょう!

いつでもマスクを着けたい「5つの場面」  
厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策本部

## 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、巨カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

